

(様式第1号)

エネルギー供給温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社エージーピー				
代表者名	氏名	大貫 哲也	役職名	代表取締役社長	
主たる事務所の所在地	〒144-0041 東京都大田区羽田空港一丁目7番1号				
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/>	条例施行規則第15条第2項に該当する小売電気事業者			
	<input type="checkbox"/>	その他の事業者			
主たる事業の概要	■小売電気事業 ・オフィス、工場、学校等の高圧需要家及び一般家庭向けに販売 ・丸紅新電力株式会社を代表するバランスィンググループに属しています				
電力供給量(総量)	4,615	千kWh	電力供給量(長野県)	4	千kWh

2 計画期間及び報告対象年度

計画期間	2020	年度	～	2022	年度	報告対象年度	2020	年度
------	------	----	---	------	----	--------	------	----

3 公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧 (閲覧場所・時間等)	
<input checked="" type="checkbox"/>	その他	お客様から問い合わせがあった際に対応いたします。 【担当部署】電力事業部 【連絡先】TEL：03-3747-1634 / mail:agpdenki@agpgroup.co.jp

(様式第1号)

4 エネルギーの供給に係る地球温暖化対策のための基本方針

再生可能エネルギー事業に積極的に取り組んで電力を調達している、バラシシンググループの代表である丸紅新電力株式会社の方針に準じます。

5 エネルギー供給温暖化対策計画の推進に係る体制

■発電事業者等に係る推進体制

- ・収益性・環境性を考慮し、電力調達先を選定しております。

■その他の抑制に係る推進体制

- ・より多くの再生可能エネルギーの調達に向け、検討しております。

(様式第1号)

6 供給するエネルギーの製造等に伴い排出される二酸化炭素の抑制に関する目標等

基準年度	基礎排出係数	0.000447	t-CO2/kWh
2019年度	調整後排出係数	0.000403	t-CO2/kWh
目標年度	目標排出係数	基準年度以下	t-CO2/kWh
2022年度	目標削減率	最大限削減	%
目標設定に関する説明	再生可能エネルギー事業に積極的に取り組んで電力を調達している、バランシンググループの代表である丸紅新電力株式会社の方針に準じます。		
第一年度	基礎排出係数	0.000308	t-CO2/kWh
	調整後排出係数	0.000484	t-CO2/kWh
2020年度	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO2量	1	千t-CO2
排出係数等の増減理由	再生可能エネルギー事業に積極的に取り組んで電力を調達している、バランシンググループの代表である丸紅新電力株式会社の方針に準じます。		
第二年度	基礎排出係数		t-CO2/kWh
	調整後排出係数		t-CO2/kWh
2021年度	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO2量		千t-CO2
排出係数等の増減理由			
第三年度	基礎排出係数		t-CO2/kWh
	調整後排出係数		t-CO2/kWh
2022年度	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO2量		千t-CO2
排出係数等の増減理由			

(様式第1号)

7 上記6の目標を達成するための措置

収益性・環境性を考慮し、電力調達先を選定し、より多くの再生可能エネルギーの調達に向け、検討しております。

8 調達する電気の電源構成に関する見通しと実績

区分		調達する電気の電源構成の割合 (W・h比)								
基準年度	石炭火力	-	%	原子力	-	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	-	%	
	LNG火力	-	%	水力	-	%	卸電力取引所 ^{※3}	-	%	
2019	年度	石油火力	-	%	FIT電気 ^{※2}	-	%	その他(他社からの卸売を受け、 発電所の特定ができない電気)	100	%
最終年度 における 見通し ^{※1}	石炭火力	-	%	原子力	-	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	-	%	
	LNG火力	-	%	水力	-	%	卸電力取引所 ^{※3}	-	%	
2022	年度	石油火力	-	%	FIT電気 ^{※2}	-	%	その他(他社からの卸売を受け、 発電所の特定ができない電気)	100	%
第一年度	石炭火力	-	%	原子力	-	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	-	%	
	LNG火力	-	%	水力	-	%	卸電力取引所 ^{※3}	-	%	
2020	年度	石油火力	-	%	FIT電気 ^{※2}	-	%	その他(他社からの卸売を受け、 発電所の特定ができない電気)	100	%
第二年度	石炭火力	-	%	原子力	-	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	-	%	
	LNG火力	-	%	水力	-	%	卸電力取引所 ^{※3}	-	%	
2021	年度	石油火力	-	%	FIT電気 ^{※2}	-	%	その他()	-	%
第三年度	石炭火力	-	%	原子力	-	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	-	%	
	LNG火力	-	%	水力	-	%	卸電力取引所 ^{※3}	-	%	
2022	年度	石油火力	-	%	FIT電気 ^{※2}	-	%	その他()	-	%
備考	再生可能エネルギー事業に積極的に取り組んで電力を調達している、バランスィンググループの代表である丸紅新電力株式会社の方針に準じます。									

※1 「最終年度における見通し」欄には、基準年度時点における事業者の電気の調達計画等の見通しに基づき、特定期間の最終年度を算定期間とする電源構成の概算の見込み割合を記載する。

※2 「FIT電気」とは、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく認定施設から買い取られた電気、その調達費用の一部が全電気利用者が負担する賦課金により賄われている電気を指す。

※3 「卸電力取引所」とは、電力の卸取引を行う取引所であって、電気事業法第97条第1項に規定される指定を受けた卸電力取引所を指す。

(様式第1号)

9の1 再生可能エネルギー源により発電された電気の調達量に関する見通しと実績

区分	調達量				再生可能エネルギー源の種類 (内訳)				
					電源	種類別調達量			
	県内分		再生可能エネルギー 電気(FIT電気を除く)			FIT電気			
基準年度	-	千kWh	-	千kWh	太陽光	-	千kWh	-	千kWh
					風力	-	千kWh	-	千kWh
					水力	-	千kWh	-	千kWh
					バイオマス	-	千kWh	-	千kWh
					その他 ()	-	千kWh	-	千kWh
2019 年度									
最終年度 における 見通し	-	千kWh	-	千kWh	太陽光	-	千kWh	-	千kWh
					風力	-	千kWh	-	千kWh
					水力	-	千kWh	-	千kWh
					バイオマス	-	千kWh	-	千kWh
					その他 ()	-	千kWh	-	千kWh
2022 年度									
第一年度	-	千kWh	-	千kWh	太陽光	-	千kWh	-	千kWh
					風力	-	千kWh	-	千kWh
					水力	-	千kWh	-	千kWh
					バイオマス	-	千kWh	-	千kWh
					その他 ()	-	千kWh	-	千kWh
2020 年度									
第二年度	-	千kWh	-	千kWh	太陽光	-	千kWh	-	千kWh
					風力	-	千kWh	-	千kWh
					水力	-	千kWh	-	千kWh
					バイオマス	-	千kWh	-	千kWh
					その他 ()	-	千kWh	-	千kWh
2021 年度									
第三年度	-	千kWh	-	千kWh	太陽光	-	千kWh	-	千kWh
					風力	-	千kWh	-	千kWh
					水力	-	千kWh	-	千kWh
					バイオマス	-	千kWh	-	千kWh
					その他 ()	-	千kWh	-	千kWh
2022 年度									
備考	再生可能エネルギー事業に積極的に取り組んで電力を調達している、バランスンググループの代表である丸紅新電力株式会社の方針に準じますが、同社は今後の電源確保に影響を及ぼす懸念があり競争の観点から非公表としているため、当社も非公表とさせていただきます。								

(様式第1号)

9の2 再生可能エネルギーの普及・供給拡大に関する取組

収益性・環境性を考慮し、電力調達先を選定し、より多くの再生可能エネルギーの調達に向け、検討しております。

10 エネルギーの供給に係る温室効果ガス排出抑制の研究と取組

再生可能エネルギー事業に積極的に取り組んで電力を調達している、バランスンググループの代表である丸紅新電力株式会社の方針に準じます。

11 需要家の省エネルギー対策の推進に関する取組

区分	実施内容
高効率機器の普及促進	ITを利用して業務用ビルの照明や空調などを制御し、最適なエネルギー管理を行う BEMS(Building and Energy Management System / ビル・エネルギー管理システム)の販売を行っています。
家庭・事業者の省エネルギー対策への協力	需要家との会話の中で、「電気の上手な使い方」を具体的に紹介し、省エネ意識を高め、実践いただくことでの、電力使用量の低減に結びつくよう働きかけを継続しています。
その他	再生可能エネルギー事業に積極的に取り組んで電力を調達している、バランスンググループの代表である丸紅新電力株式会社の方針に準じます。

※ 需要家に対して節電や省エネを誘導する料金体系を導入している場合は、「その他」に記載する。

(様式第1号)

12の1 地域との連携に関する取組の実施状況

基準年度までに実施した内容	再生可能エネルギー事業に積極的に取り組んで電力を調達している、バランシンググループの代表である丸紅新電力株式会社の方針に準じます。
第一年度実績	再生可能エネルギー事業に積極的に取り組んで電力を調達している、バランシンググループの代表である丸紅新電力株式会社の方針に準じます。
第二年度実績	
第三年度実績	

12の2 その他、温暖化対策に関する取組の実施状況

区分	実施内容
基準年度までに実施した対策	再生可能エネルギー事業に積極的に取り組んで電力を調達している、バランシンググループの代表である丸紅新電力株式会社の方針に準じます。
第一年度実績	再生可能エネルギー事業に積極的に取り組んで電力を調達している、バランシンググループの代表である丸紅新電力株式会社の方針に準じます。
第二年度実績	
第三年度実績	

(様式第 1 号)

1 3 自由記載欄

A large rectangular area filled with a light green color, representing a free text field. The area is bounded by a thin black line and occupies most of the page below the header.